

浦添市福祉のまち

～住民参加と浦添市がめざす支

1月31日(土)、浦添市社会福祉センターにおいて「浦添市福祉のまちづくりシンポジウム」が開催
がめざす支えあいのしくみづくり」をテーマとしたさまざまな取り組み等の報告や意見交換が行われ、
浦添市がめざす「誰もが安心して暮らせる福祉のまち」とは？そのために私たちにできることは？

シンポジウム

浦添市長 松本 哲治 氏

～浦添市がめざす支えあいのしくみづくりを考える～

浦添市の強み (①隣近所との距離が近く、平均年齢も若い市。②医療との連携がとりやすい③コミュニティソーシャルワーカーの存在) を活かし、地域住民、関係機関が一体となって、お互いが支え合えるまちをつくりましょう！



浦添市地域福祉活動計画策定委員長 かみざと社会福祉研究所

所長 神里 博武 氏

～浦添市地域福祉計画、活動計画に携わって～

地域で行っている活動と公的サービスをつなげながら、住民と社協、行政等が一体となり地域見守り・支えあいのしくみづくりを構築していく体制こそが、浦添市地域福祉計画、活動計画がめざす姿です。計画を基盤に浦添市一体となって自分の足元から行動しましょう！



浦添グリーンハイツ自治会 会長 与那嶺 光國 氏

～地域自治会での支え合い活動実践と地域づくり活動を通して～

荒れ放題だった市有地を企業や同志が力を合わせて住民が集うガーデンへ！
向上会(親睦会)の勉強会+飲みニケーションで地域活動について大いに語らう。
住みよい地域をつくるためには人間関係づくり！同志が集まればより良い地域はつくれる。



浦添市民生委員児童委員(伊祖地域担当) 銘苅 嘉市 氏

～信頼される民生委員児童委員をめざして～

15年以上前から毎月3名の民生委員でボランティア訪問(友愛訪問)を実施。手土産片手に高齢者とコミュニケーションをとる良い機会となっている。最近は地域のつながりが希薄し民生委員の担い手も少ないが、仲間と楽しんで活動をしているので、地域住民には気軽に地域見守り声掛け・支え合い活動に参加してほしい！



浦添市社会福祉協議会 コミュニティソーシャルワーカー 志良堂 望

～浦添市コミュニティソーシャルワーク実践を通して～

浦添市の5中学校区に配置されているコミュニティソーシャルワーカーは、地域で問題を抱える世帯への支援として必要なサービスにつなげながら地域見守り体制をつくっている。制度の狭間の問題、地域の希薄化など課題はあるが、地域住民と共に対象者を支援し、解決に向かう喜びを共有できることにやりがいを感じる。



参加者の感想

福祉のまちづくり、過去、現在、未来へと…不安だけでなく、支え合えるような明るい未来を築けるようにささやかな自助努力をしていきたい。
0歳から100歳まで！

地域づくりは、住民一人ひとりがみんなで考えていかないといいけないと思った。

無理なくできることから始める！
楽しみながらやっていきたい。